



## 平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月10日

上場会社名 システムズ・デザイン株式会社  
 コード番号 3766 URL <http://www.sdcj.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役  
 四半期報告書提出予定日 平成29年8月14日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 隈元 裕  
 (氏名) 岡本 芳明  
 TEL 03-5300-7800

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	1,711	18.9	60		54		60	
29年3月期第1四半期	1,439	0.1	74		71		66	

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 65百万円 ( %) 29年3月期第1四半期 71百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	17.39	
29年3月期第1四半期	18.80	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第1四半期	5,417	3,648	67.3	1,043.36
29年3月期	5,725	3,776	66.0	1,080.04

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 3,648百万円 29年3月期 3,776百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		18.00	18.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		0.00		13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,931	14.5	56		56		52		15.04
通期	8,932	14.8	230	65.0	229	49.0	130	197.4	37.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

30年3月期1Q	3,940,000 株	29年3月期	3,940,000 株
----------	-------------	--------	-------------

期末自己株式数

30年3月期1Q	443,361 株	29年3月期	443,361 株
----------	-----------	--------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期1Q	3,496,639 株	29年3月期1Q	3,547,079 株
----------	-------------	----------	-------------

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、金融緩和や各種経済政策を背景として、緩やかながら景気回復が見られるものの、EUを中心とした海外経済や米国政権の今後の動向等、先行き不透明な状況は続いております。

当社グループの属する情報サービス分野においては、企業のIT投資は引き続き増加傾向で推移しております。

このような状況の下、当社グループでは継続案件や新規案件の受注確保、人材育成及び採用活動への投資などに注力してまいりました。

この結果、当第1四半期における売上高は1,711,414千円(前年同期比18.9%増)、営業損失は△60,579千円(前年同期は△74,182千円の営業損失)、経常損失は△54,715千円(前年同期は△71,099千円の経常損失)、親会社株主に帰属する四半期純損失は△60,795千円(前年同期は△66,699千円の親会社株主に帰属する四半期純損失)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しております。また、事業セグメントの利益又は損失の算定方法の変更を行っております。業績における前年同期比較については、前年同期の数値を変更後の区分方法により組み替えて比較しております。変更の詳細は、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報等) セグメント情報」の「II 3. 報告セグメントの変更等に関する事項」をご参照ください。

## ① システム開発事業

システム開発事業につきましては、顧客からの受注は順調に推移しましたが、費用の増加が利益を圧迫しました。

この結果、当第1四半期における売上高は1,008,690千円(前年同期比3.3%減)、営業損失は△51,266千円(前年同期は△12,774千円の営業損失)となりました。

## ② アウトソーシング事業

アウトソーシング事業につきましては、当初見込んでいた案件受注が順調に推移いたしました。

この結果、当第1四半期における売上高は702,724千円(前年同期比77.3%増)、営業損失は△9,313千円(前年同期は△61,408千円の営業損失)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末の総資産は、受取手形及び売掛金の減少等により前期末比307,899千円減の5,417,146千円となりました。純資産は、利益剰余金等の減少等により前期末比128,231千円減の3,648,267千円となり、自己資本比率は67.3%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年5月12日の「平成29年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,540,928	2,688,918
受取手形及び売掛金	1,410,246	777,139
商品及び製品	20,488	67,431
仕掛品	97,512	231,933
原材料及び貯蔵品	17,981	17,351
繰延税金資産	102,179	113,050
その他	78,343	89,876
貸倒引当金	△1,236	△603
流動資産合計	4,266,444	3,985,096
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	394,574	395,089
減価償却累計額	△262,543	△264,978
建物及び構築物 (純額)	132,031	130,111
土地	107,273	107,273
リース資産	21,140	21,140
減価償却累計額	△10,945	△11,633
リース資産 (純額)	10,195	9,506
その他	243,505	242,240
減価償却累計額	△223,232	△223,533
その他 (純額)	20,272	18,706
有形固定資産合計	269,772	265,598
無形固定資産		
のれん	563,169	546,091
ソフトウェア	7,699	6,406
その他	9,969	9,969
無形固定資産合計	580,837	562,466
投資その他の資産		
投資有価証券	101,812	95,801
長期貸付金	3,643	3,087
繰延税金資産	213,706	214,655
その他	288,828	290,439
投資その他の資産合計	607,991	603,984
固定資産合計	1,458,601	1,432,049
資産合計	5,725,045	5,417,146

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	23,105	74,621
1年内返済予定の長期借入金	99,996	99,996
リース債務	5,660	5,660
未払金	507,594	393,756
未払法人税等	51,513	12,562
賞与引当金	197,490	56,256
受注損失引当金	31,000	1,506
その他	190,526	301,563
流動負債合計	1,106,887	945,922
固定負債		
長期借入金	116,674	91,675
リース債務	16,031	15,091
繰延税金負債	13,348	12,102
役員退職慰労引当金	49,056	50,412
退職給付に係る負債	633,122	641,270
資産除去債務	2,850	2,850
その他	10,575	9,554
固定負債合計	841,659	822,956
負債合計	1,948,546	1,768,878
純資産の部		
株主資本		
資本金	333,906	333,906
資本剰余金	293,182	293,182
利益剰余金	3,325,094	3,201,359
自己株式	△197,928	△197,928
株主資本合計	3,754,255	3,630,520
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	24,876	20,351
退職給付に係る調整累計額	△2,633	△2,604
その他の包括利益累計額合計	22,243	17,746
純資産合計	3,776,498	3,648,267
負債純資産合計	5,725,045	5,417,146

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)
売上高	1,439,229	1,711,414
売上原価	1,183,166	1,407,549
売上総利益	256,062	303,865
販売費及び一般管理費	330,245	364,444
営業損失(△)	△74,182	△60,579
営業外収益		
受取利息	52	43
受取配当金	329	353
助成金収入	2,822	4,599
持分法による投資利益	—	720
その他	340	474
営業外収益合計	3,545	6,191
営業外費用		
支払利息	253	327
自己株式取得費用	208	—
営業外費用合計	461	327
経常損失(△)	△71,099	△54,715
特別利益		
受取保険金	—	166
特別利益合計	—	166
特別損失		
減損損失	—	1,241
特別損失合計	—	1,241
税金等調整前四半期純損失(△)	△71,099	△55,791
法人税等	△4,399	5,004
四半期純損失(△)	△66,699	△60,795
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△66,699	△60,795

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)
四半期純損失(△)	△66,699	△60,795
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△4,623	△4,525
退職給付に係る調整額	239	29
その他の包括利益合計	△4,383	△4,496
四半期包括利益	△71,083	△65,291
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△71,083	△65,291
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自平成28年4月1日 至平成28年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益計算書計上額
	システム開発	アウトソーシング	合計		
売上高					
外部顧客に対する売上高	1,042,934	396,295	1,439,229	—	1,439,229
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,042,934	396,295	1,439,229	—	1,439,229
セグメント損失(△)	△12,774	△61,408	△74,182	—	△74,182

(注) セグメント損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(のれんの金額の重要な変動)

「アウトソーシング事業」セグメントにおいて、平成28年5月17日に株式会社アイカムの株式を取得し同社を連結子会社としたことに伴い、当第1四半期連結会計期間にのれんを計上しております。当該事象によるのれんの増加額は384,727千円であります。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益計算書計上額
	システム開発	アウトソーシング	合計		
売上高					
外部顧客に対する売上高	1,008,690	702,724	1,711,414	—	1,711,414
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,008,690	702,724	1,711,414	—	1,711,414
セグメント損失(△)	△51,266	△9,313	△60,579	—	△60,579

(注) セグメント損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

(単位:千円)

	システム開発	アウトソーシング	全社	合計
減損損失	—	1,241	—	1,241

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを従来の「情報処理サービス事業」、「システム開発事業」及び「アッセンブリー事業」から、「システム開発事業」及び「アウトソーシング事業」に変更しております。この変更は、これまでの事業の枠を超え相互連携する事で、より一体感を持たせ競争力の強化を図るため、「情報処理サービス事業」セグメントと「アッセンブリー事業」セグメントを集約し、「アウトソーシング事業」セグメントとしております。また、報告セグメントごとの業績をより適切に反映させるため、全社費用の配賦基準を見直し、事業セグメントの利益又は損失の算定方法の変更を行っております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントの区分及び算定方法に基づき作成したものを記載しております。